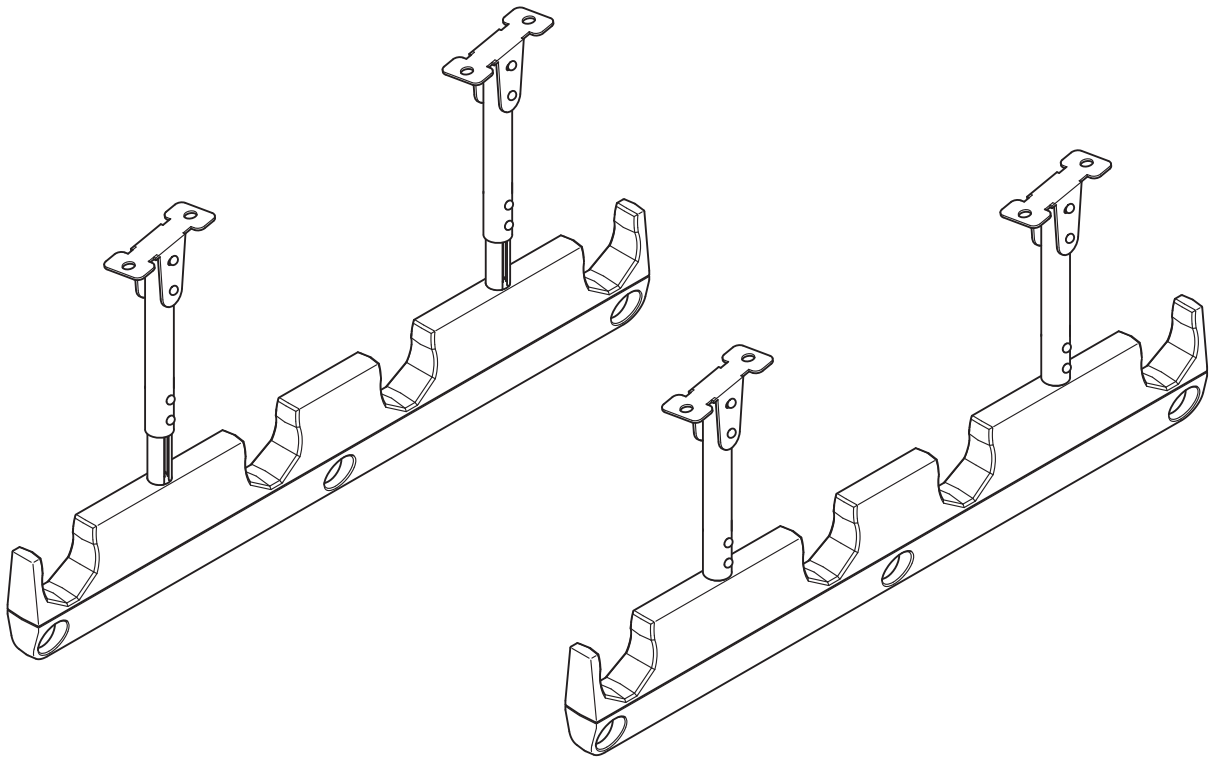


# 竿掛けセットS

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### 安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

### 情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## <施工の前に>

### 注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本商品は、50Kg以上(竿を含む)の物を干したり、本商品および竿にぶらさがったり物干し以外での使用はしないでください。破損しケガをするおそれがあります。 ※竿掛け2本1組で耐荷重50kgとなります。

### お願い

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。

## <施工上のご注意>

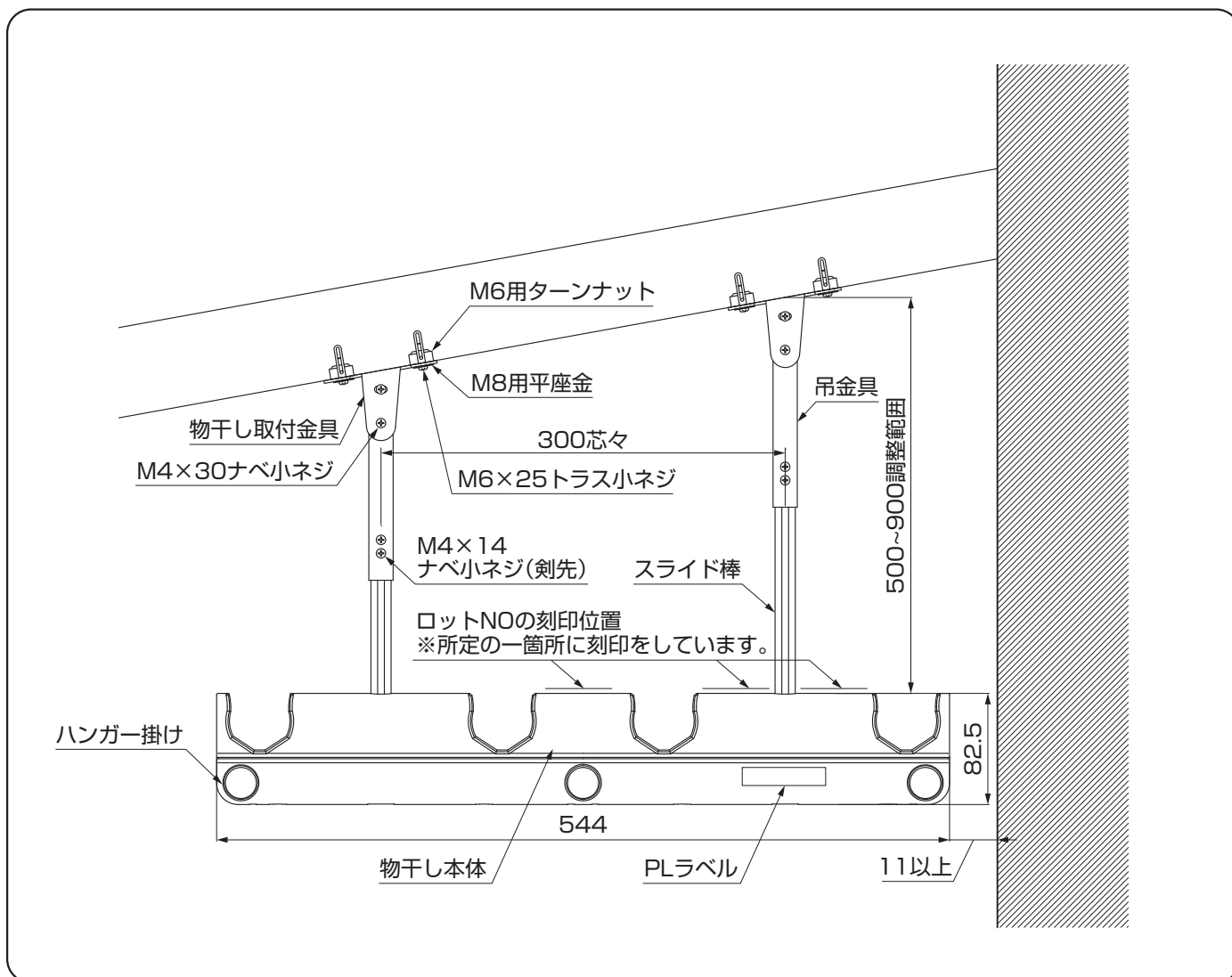
### 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆりみ・ガタツキがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。
  - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 特に吊金具とスライド棒を固定するM4×14ナベ小ネジ(剣先)は締付けが足りないと落下の原因となりますのでしっかり固定してください。

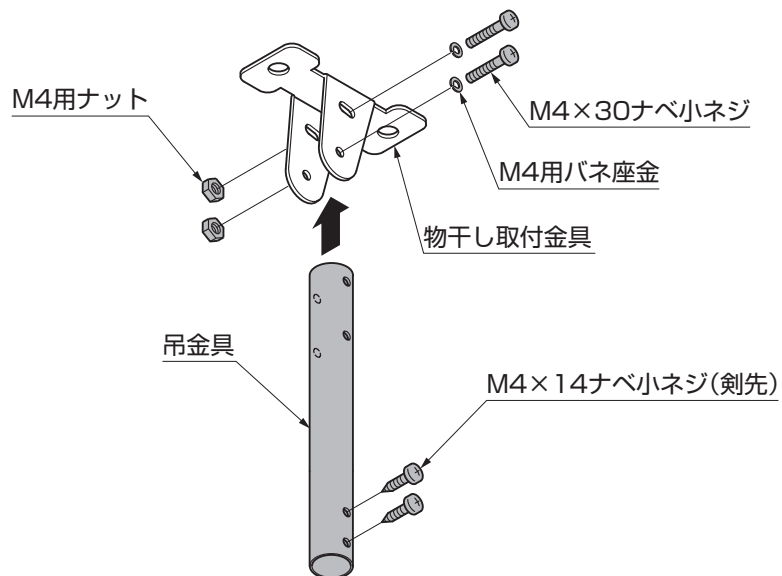
### お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。  
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度低下、材料破損をする場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。

# 1. 各部の名称

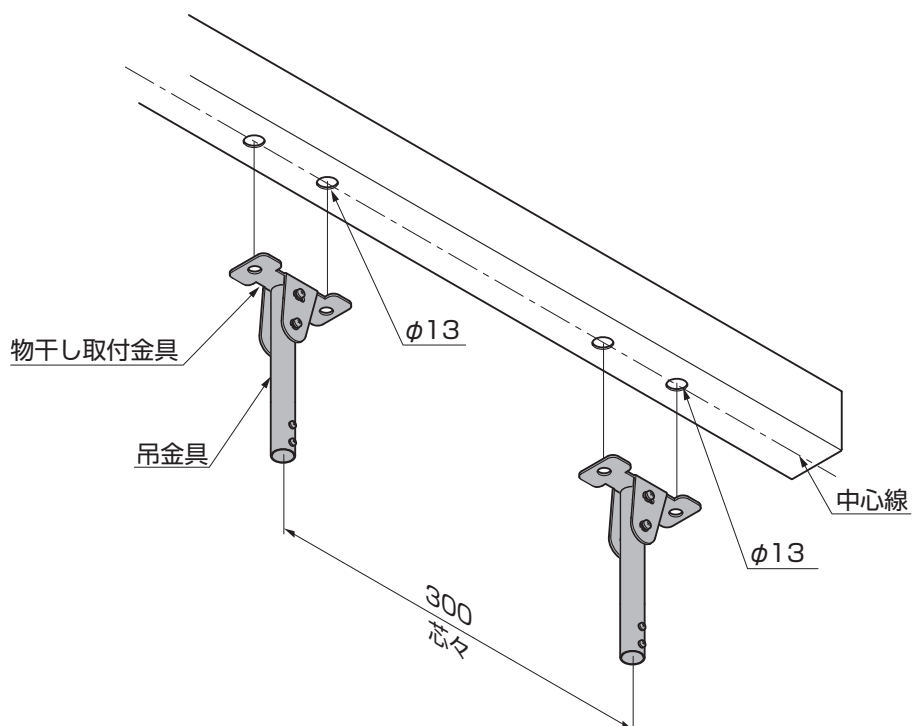


## 2. 物干し取付金具の組立て



- ①吊金具に【ネジ】を取付けてください。
- ②吊金具と物干し取付金具を【ネジ】で取付けてください。

## 3. 物干し取付金具の取付け



- ①吊金具の間隔を調整して、取付部材の中心にφ13の穴をあけてください。

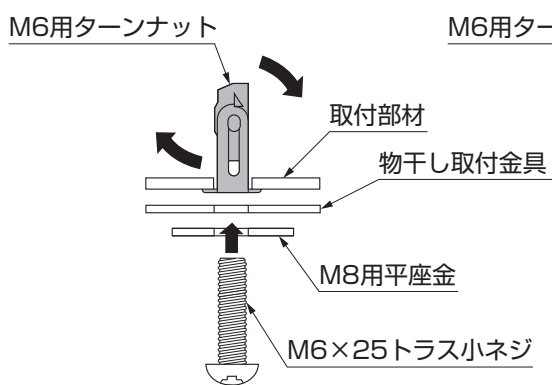
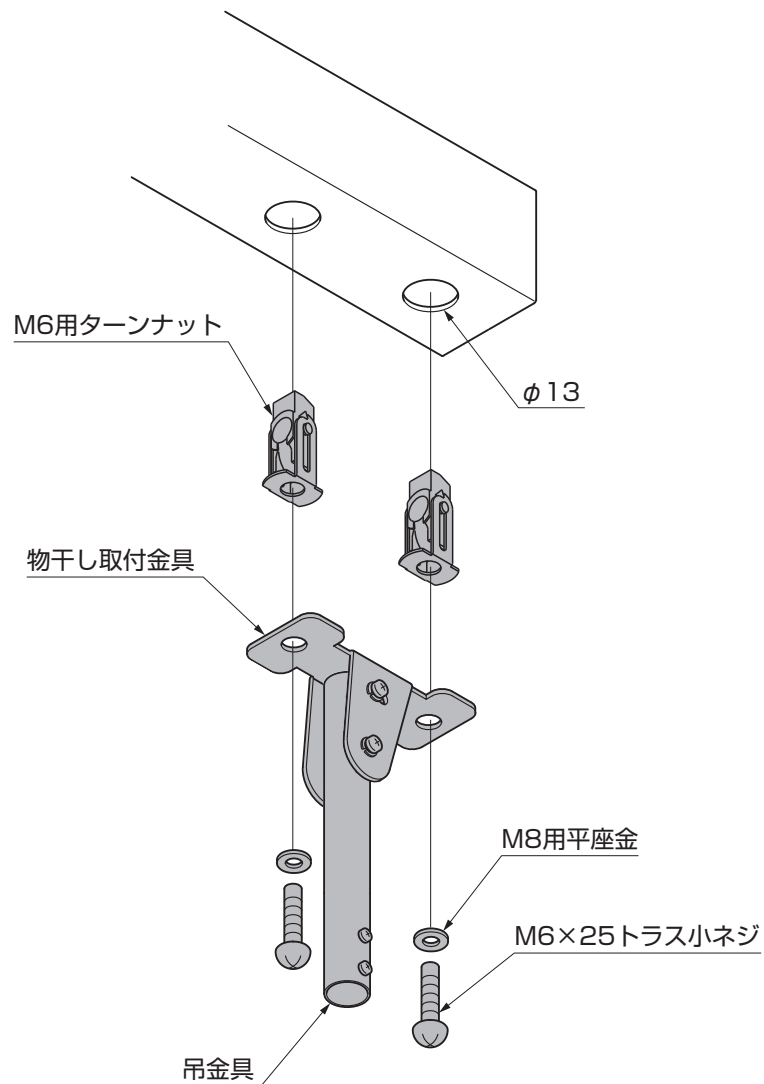


図3-1

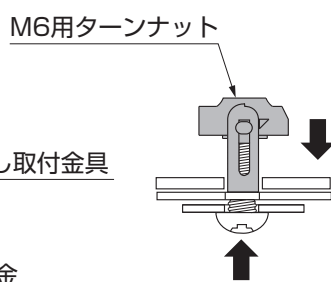


図3-2

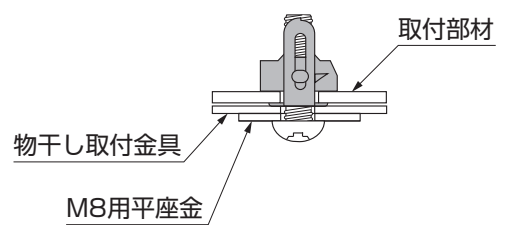
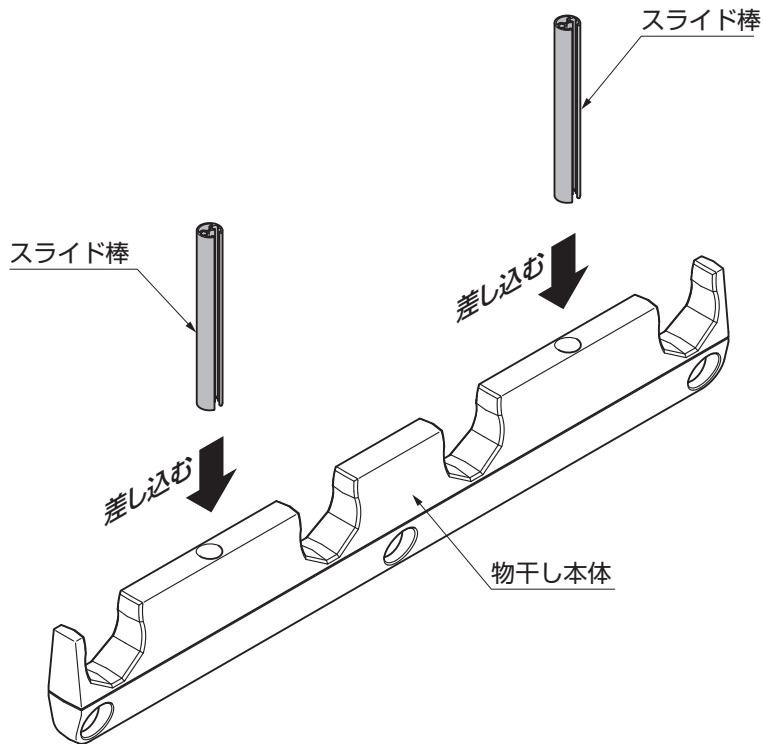


図3-3

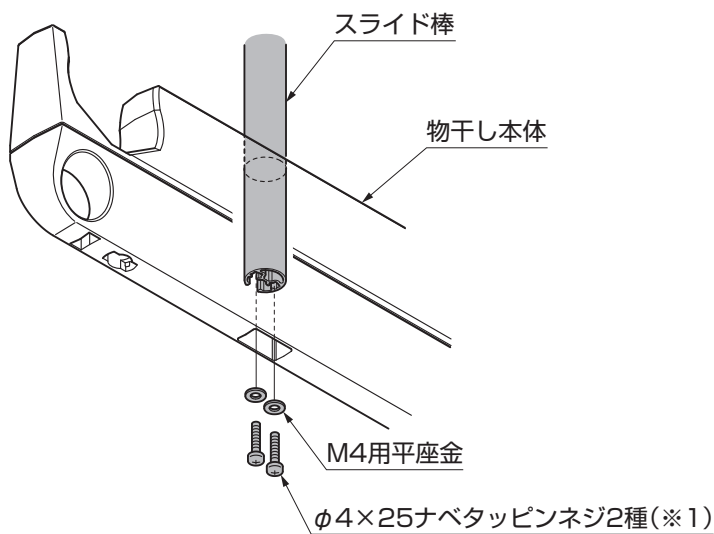
- ①取付部材にあけたφ13の穴にM6用ターンナットを差込んでください。
- ②物干し取付金具と【平座金】を通した【ネジ】をM6用ターンナットに差込んでください。(図3-1、図3-2参照)
- ③手回しドライバーで【ネジ】を押しながら締付けて取付部材と物干取付け金具を固定してください。(図3-3参照)

## 4. 物干し本体の組立て

### 4-1 物干し本体とスライド棒の取付け



①物干し本体の上側の穴に、スライド棒を差し込んでください。このとき、スライド棒の溝が2本とも同じ側を向くようにしてください。

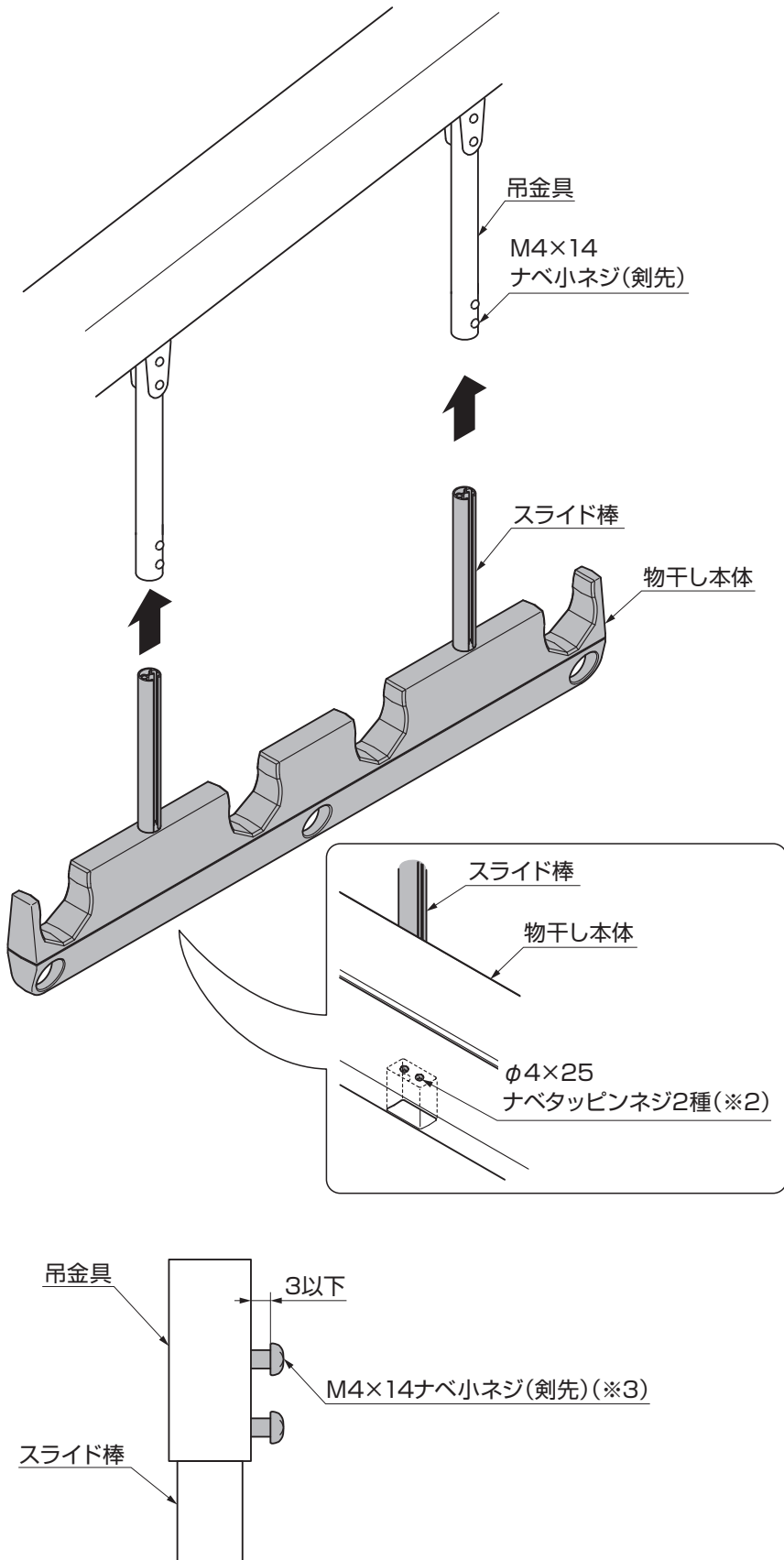


②物干し本体の下側の穴から物干し本体とスライド棒を【ネジ】で仮止めしてください。(※1)

#### お願い

- 本締めするとスライド棒がねじれて吊金具に挿入できない場合があります。

## 4-2 物干し本体と吊金具の取付け



①スライド棒を吊金具に差込んでください。このときスライド棒の溝と吊金具の【ネジ】の向きを合わせてください。

②スライド棒を吊金具に【ネジ】で仮止めしてください。

③物干し本体下側の【ネジ】4本を、本締めしてください。(※2)

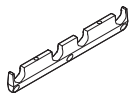







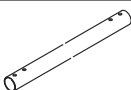




④【ネジ】をゆるめて、物干し本体が水平になるように長さや角度を調節してください。

⑤吊金具の【ネジ】を2本とも首下が3mm以下になるまで締付けて固定してください。(※3)

### ⚠ 注意

●締付けが足りないと落下の原因になりますので必ずしっかり固定してください。

## ■梱包明細表

竿掛けセットS					
名称	略図	員数	名称	略図	員数
		8LFY21□□			8LFY21□□
物干し本体		2	M4×14ナベ小ネジ(トガリ先)		8
			φ4×25ナベタッピンネジ2種		8
			M4平座金		8
スライド棒		4	M4六角ナット3種		8
			M4×30ナベ小ネジ		8
			M4バネ座金		8
吊金具		4	M6×25トラス小ネジ		8
			M8平座金		8
物干し取付金具		4	M6ターンナット		8
			取付説明書<E436>	—	1

取説コード

**E436**

JZZ632349  
201701A\_1049